



ここから始まる 仲間の和、地域の輪

# いずみ

第220号〔令和3年11月5日〕  
コミュニティ情報

<https://member.sugi-chiiki.com/eifuku-izumi/>



発行 / 永福和泉地域区民センター協議会  
☎ 03-5300-9412

## こどもまつりに参加しませんか

パート1

永福和泉こどもの絵美術館

開催日 令和4年1月22日(土)~1月30日(日)  
9時~21時

出展者募集のお知らせ

- 応募資格** 区内在住・在学の小学生以下
- 絵のテーマ** 自由(お一人様1作品まで)  
絵の裏に名前とふりがな、学年と年令、住所、連絡先電話番号を記入
- 用紙** A3サイズまたは八つ切り  
(各自用意または協議会事務局でも配布します)

**提出方法** 協議会事務局「永福和泉こどもの絵美術館係」まで郵送または持参

**募集締切** 令和4年1月14日(金)必着

**返却期間** 令和4年2月1日(火)~2月10日(木)  
(土日祝除く)9時~17時

**返却方法** 協議会事務局までお越しください  
絵とともに参加記念品をお渡しします

絵は当センター内1階ギャラリーに展示します

パート2

こどものパフォーマンス

開催日 令和4年1月30日(日)  
10時~15時

出演者募集のお知らせ

こどものパフォーマンス[ダンス・演奏(吹奏楽器、歌を除く)・その他パフォーマンス]を募集します  
1グループ10名以下、20分以内

**対象者** 永福和泉地域区民センターを利用しているグループまたは周辺地域にお住まいの方

**申込方法** 往復はがきに「こどもまつり参加希望」と明記の上、団体・グループ名、代表者名、住所、電話番号、出演内容、参加人数、必要備品などを詳細に記入  
応募多数の場合は抽選、後日説明会の案内をお送りします

**締切** 令和3年12月3日(金)必着

申込は事務局窓口でも受付をしております  
その際は、普通はがき(63円)をお持ちください

お問合せ・申込先 〒168-0063 杉並区和泉3-8-18永福和泉地域区民センター協議会  
Tel 03-5300-9412 受付時間9時~17時 土日祝日を除く



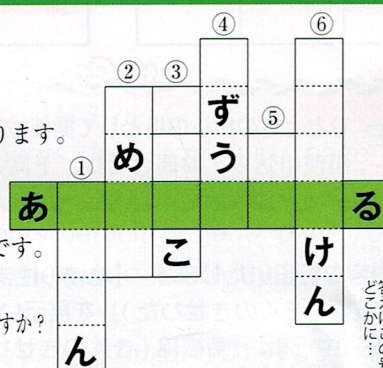
### 新型コロナウイルス感染対策 忘れずに



## 頭の体操

各番号のところに  
縦に答えを入れてください。

- ① 多肉植物。トゲがたくさんあります。
  - ② 50の州がある国は?
  - ③ ニシンの卵は?
  - ④ 日本で一番大きいのは琵琶湖です。
  - ⑤ 「〇〇で茶をわかす」
  - ⑥ 富士山は静岡県と何県にまたがっていますか?
- 緑色の枠内の文字をつなげて。



答えはこの番号の  
どこかに!

### 【コロナにあたってのお願い・注意事項】

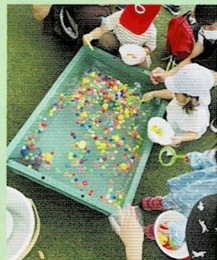
- ◆ご参加・ご来館の際は必ずマスク着用・手指アルコール消毒をお願いいたします。
- ◆平熱を超えるまたは 37.5℃を超える発熱のある方、体調不良の方はご参加・ご来館をお控えください。
- ◆マスク非着用の方は入室をお断りし、入室されている場合はご退出いただけます。
- ◆今後も感染状況によっては、内容・人数変更や開催中止となることをご了承ください。



# 下高井戸区民集会所まつり開催報告



令和3年10月10日(日)に下高井戸運動場で下高まつりを開催しました。今年は例年に比べ規模を縮小しましたが、延べ542名のご来場がありました。杉並産野菜の販売やスーパーボールすくい、輪投げなどお楽しみいただき、苗木de募金では練馬区や荻窪などから来られた方々も含め大勢の方にご協力いただきました。久しぶりに小規模ながらに開催できたおまつりで、地域の皆様のふれあいの場を提供できたことに感謝申し上げます。



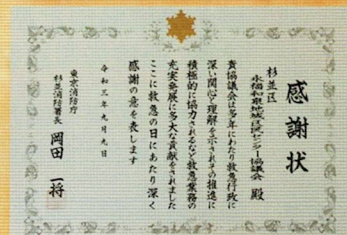
## 「消防署より感謝状をいただきました」

9月9日「救急の日」、永福和泉地域区民センター協議会は当センターにて東京消防庁杉並消防署より、多年にわたる委員研修『普通救命講習』(AED研修)が救急業務の充実発展に貢献するものとして、感謝状をいただきました。

この研修の始まりは平成25年頃、当協議会の副会長が総務部委員(当時地域消防団所属)に『普通救命講習』(AED研修)の出張講習会を相談、消防署・消防団の方々の協力を得て開催し、その後も継続してきました。

当協議会は地域団体からの推薦委員(町会・自治会・青少年委員・民生委員・小中学校PTA、商店会等)と公募委員、事務局で構成されており、地域の方々の力によって地域住民の交流・活動の基盤拡大を図り、良好な地域コミュニティ活性化拠点を担うものとし活動しています。この講習で学んだAEDの使い方、胸骨圧迫や人工呼吸も、いざという時に地域の『ちから』になると信じています。

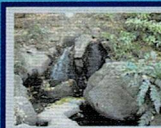
『継続は地からなり』、昨年度はコロナ禍で中止を余儀なくされましたが本年度は来年1月に行うことを予定しています。



## 2階和風ロビーで展示中

### 神田川・善福寺川・玉川上水

川の歴史を一緒に見てみませんか



善福寺川源流  
善福寺池湧水口  
(漣野井の滝)



妙正寺川源流  
妙正寺池  
(自然湧水池)



神田川源流  
井の頭池湧水口  
(お茶の水)

休館日カレンダー 永 永福和泉地域区民センター 方 方南区民集会所 下 下高井戸区民集会所 会 方南会館

11月						
日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3 方	4	5	6
7	8	9	10 永	11	12	13
14	15 永	16	17 方下	18	19	20
21	22	23	24 永	25 会	26	27
28	29	30	1	2	3	4

12月						
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1 方	2	3	4
5	6	7	8 永	9	10	11
12	13	14	15 永方下	16	17	18
19	20	21	22 永	23	24	25
26	27 会	28	29	30	31	

令和3年12月28日~令和4年1月4日 全館休館日

## 土曜日の音楽会

ひとときの癒しの場として開催しております音楽会ですが、令和3年11月・12月休会です。出演申込み・お問合せは、下高井戸区民集会所 杉並区下高井戸 3-26-1 ☎03-5374-6192

広報誌「いずみ219号」記載内容を訂正いたします。【地域の住まいるニュース 特集 菊のお祭り・催し】  
誤 重陽の節句の宮中行事、『菊被綿(さくのみせわた)』を展示いたします。  
正 平成11年より重陽の節句の宮中行事、『菊被綿(さくのみせわた)』を展示しています。



# 令和3年度 杉並区 総合震災訓練 防災行動力を身に付けよう！

**日時** 令和3年 **11月13日(土)** 午前10時～正午  
 (雨によるグラウンドの状態により、中止する場合があります)

**場所** 都立和田堀公園 第一競技場  
 (杉並区大宮二丁目 26 番)

※ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。  
 ※車でのご来場はできませんのでご注意ください。



## 広報・展示・体験コーナー

参加機関の広報ブースや防災体験、車両・資機材の展示、消火器による放水、応急給水、起震車、VR防災体験車などの訓練が体験できます。

**午前10時～正午**



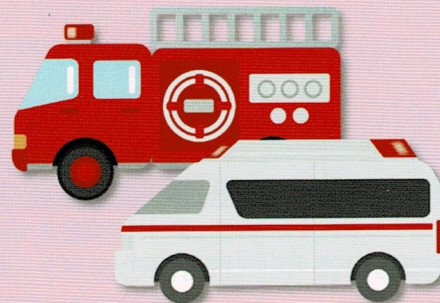
ぼうさいたいけん  
**防災体験**



ぼうさいたいけんしゃ  
**VR防災体験車**



きしんしゃたいけん  
**起震車体験**



しゃりょう しきざいてんじ  
**車両・資機材展示**

- 防災体験では、消火器や消火用ホースで消火訓練を体験できます。
- VR防災体験車では地震発生時の臨場感を体験できます。
- 起震車で体験できるのは震度2～7です。
- VR防災体験車及び起震車は開場後に車両前で整理券を配布する予定です。
- 関係機関合同訓練（倒壊建物から救助救出する訓練）も見学できます。（11時～11時45分）

【問合せ先】杉並区危機管理室防災課 TEL 03-3312-2111(代表)

## 杉並区防災マップ 検索してみよう

- ・杉並区防災マップ日本語（令和3年度版）(PDF 2.6MB)  
[https://www.city.suginami.tokyo.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page\\_/001/005/260/bousaimap.j.3.pdf](https://www.city.suginami.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/005/260/bousaimap.j.3.pdf)
- ・杉並区防災マップ日本語（説明）(PDF 1.1MB)  
[https://www.city.suginami.tokyo.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page\\_/001/005/260/bousaimap.jura.3.pdf](https://www.city.suginami.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/005/260/bousaimap.jura.3.pdf)  
 ※英語版もあります (<https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/kyukyu/kouzui/1005260.html>)
- ・スマートホン向け防災地図アプリ【すぎナビ】  
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/kyukyu/kouzui/1014700.html>



申込方法

往復はがきに希望講座名・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・「いずみ」と明記し、返信用に住所・氏名を記入の上、各締切日（必着）までにお申込み下さい。はがきは1人1枚に限ります。申込み多数の場合は抽選となります。

問合せ・宛先 永福和泉地域区民センター協議会  
〒168-0063 杉並区和泉3-8-18 ☎03-5300-9412

往信(表面)	返信(裏面)	返信(表面)	往信(裏面)
〒168-0063 往信 杉並区和泉3-8-18 永福和泉地域区民センター協議会行	何も記入しないでください	63円 ご自分の郵便番号 返信 ご自分の住所 ご自分のお名前	①講座名 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 いずみ

講座の申込みは、事務局でも受付をしております。その際は、普通はがき（63円）をお持ちください。

◆永福和泉地域区民センター

講座	内容	講師名	定員	開催日時	費用	締切日
ゴールド使いのクリスマススワッグ (ドア飾り)	クリスマスリースと並んで、今人気ののがスワッグというドア飾りです。今年はゴールド使いのスワッグを手作りしてクリスマスを楽しみましょう！ <small>イメージ▶</small>	ジュリアンフローラ1級 清家 真弥 (せいけ まや)	10名	11月27日 (土) 13時～15時	2200円 (材料費 税込)	11月11日 (木) 必着
「江戸名所図会」でたどる江戸の四季	天下泰平の世において江戸っ子たちは、五感をふるに働かせて春夏秋冬を楽しんだ。そんな彼らの生活文化を「江戸名所図会」や浮世絵、川柳を通して味わい、日々を豊かに生きるすべを学びましょう。	元都立高校教師 伊藤 寿 (いとう ひさし)	20名	12月13日 (月) 13時～15時	無料	11月29日 (月) 必着
【連続講座】江戸の文化と川柳を学び・創作への誘い	古川柳から江戸庶民の生活感、美意識を学びます。そして、現代人の生活にマッチする洗礼されたユーモア言葉の発見を身につけましょう。まずは、基本から。日々の生活で気になったことや面白かった出来事を川柳に詠めば気分転換になります。人生を楽しむ川柳に誘います。1日目に「お題」がでます。課題吟や自由吟を創りましょう。	川柳きやり吟社主幹 全日本川柳協会常任幹事 竹田 光柳 (たけだ こうりゅう)	20名	令和4年 1月14日(金) 1月21日(金) 10時～12時 両日とも参加できる方が対象です	無料	12月26日 (日) 必着
スパイスとハーブの効用について	心と体の健康に深くかかわる「スパイス」と「ハーブ」。飲み物や料理など日々の生活に摂り入れて、今の時代を健やかに生きる「効用」や「使い方」をお伝えします。	フードライフデザイナー 深田 和恵 (ふかだ かずえ)	20名	令和4年 1月22日(土) 13時～15時	無料	令和4年 1月12日 (水) 必着

※講座はどなたでも参加できます。(参加対象者のある講座を除く。小学生以下の参加可能講座は保護者同伴)

●詳細は <https://member.sugi-chiiki.com/eifuku-izumi/> をご確認ください。※長：75歳以上の方は長寿応援ポイントの対象となります。(一部を除く)

杉並区立郷土博物館

令和3年度「棟方志功サミット in 杉並」記念特別展  
棟方志功と杉並 — 「荻窪の家」と「本の仕事」 —

令和3年 10月30日(土)～12月5日(日)

会場 杉並区立郷土博物館本館および分館

【本館】大宮1-20-8 TEL3317-0841 【分館】天沼3-23-1 TEL5347-9801

【時間】9時～17時 【休館日】月曜日、第三木曜日

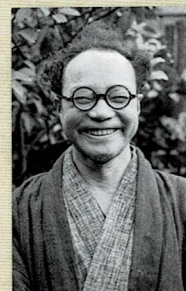
【観覧料】【本館】100円(団体は20名以上で1名80円)(中学生以下、障害者手帳提示の方およびその付添いの方は無料)

【分館】無料

青森で生まれた棟方志功(1903-1975)は画家を志して上京、大正15年(1926)から昭和2年(1927)まで、同郷の画家・松木満史が阿佐ヶ谷に借りたアトリエで共同生活を送りました。昭和26年(1951)には疎開先の富山県福光町(現・南砺市)から荻窪に転居、昭和50年(1975)に亡くなるまで創作活動を行い、この杉並の地で「世界のムナカタ」としての国際的な名声を確立したのです。

この展覧会では、昭和31年(1956)にヴェネツィア・ビエンナーレにおいてグランプリを受賞した「柳緑花紅頰(りゅうりよくかこうしょう)」をはじめ、棟方ゆかりの人々が所蔵する作品、創作の舞台となった「荻窪の家」、挿絵・装幀などの「本の仕事」に着目し、棟方と杉並との関わりや幅広い「芸業」を紹介するほか、分館では、荻窪の家の棟方を撮影した写真家・原田忠茂氏の写真展も開催します。芸術の秋を郷土博物館でお楽しみください。

【お問合せ先】杉並区立郷土博物館 杉並区大宮1-20-8 03-3317-0841



棟方志功 撮影：原田忠茂氏